

## スポーツ活動奨励事業 (スキーシーズン券助成)のご案内



今年もルスツリゾート Gondola・リフトシーズン券購入経費の一部助成を実施します。

- ＜補助対象者＞
- ・村内に在住又は村立学校に在籍する児童生徒
  - ・村内の小中学校に在籍する児童生徒の保護者  
(※児童生徒と一緒に申請する場合に限る)
  - ・スキースポーツ少年団の登録指導者

＜補助額＞Kウインターパス(スタンダード)早期割引料金  
(11月3日発売までの額)を超えない額の1/2以内の額

＜申請期限＞9月25日(金曜日)

＜持ち物＞印鑑(認印可)、口座番号(補助金の振込先)

＜申請後＞早期割引販売期間中にシーズン券を購入し、11月30日(月曜日)までに、シーズン券と領収書を持参ください。

なお、小中学校を通しまして別にご案内をしておりますが、村内の小中学校に在籍する児童生徒で、Kウインターパスを購入される方は、**5,000円**と印鑑、顔写真をお持ちいただければ購入手続きができます。

## 村民水泳プールを開放します



7月から次のとおり村民水泳プールを開放します。

＜開放期間＞7月1日(水曜日)～8月31日(月曜日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
開放開始日を延期、又は開放期間を短縮する  
場合があります。

＜開放時間＞午前9時～午後5時

＜利用料＞無料

＜その他＞

- ・8月13日(木曜日)～8月15日(土曜日)はお盆休みのため閉鎖します。
- ・午後0時15分～午後1時30分はお昼休みのため閉鎖します。
- ・7月23日(木曜日)～8月5日(水曜日)は夜間の部として午後6時30～午後8時15分まで開放します。
- ・天候により、室温・水温が低い場合は閉鎖します。

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

また、詳しい内容につきましては、本日発行の地区連絡員文書をご覧ください。

## 家読のすすめ②



家読(うちどく)とは、「家族ふれあい うちどく 読書」を意味し、家庭で読書の習慣を共有し、「家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的に2006年に提唱された読書運動で、本を媒介にしてコミュニケーションを深めようというものです。

今回は、「大人こそ絵本を読もう」についてです。

ノンフィクション作家の柳田邦男さんが、「絵本は子どもだけのものじゃない。大人の心に潤いを与え、生きる上で大切なことを気づかせてくれるのです。」と語り、「大人こそ絵本を読もう」と呼びかけています。

その理由として、柳田さんの次男が25歳で自ら命を絶ってしまった時、喪失感に苛まれる中、立ち寄った書店で、「よだかの星」を買った。子どもの頃に読んだことがあったが、懐かしさから手に取り、読んでいくと、かつてと受け止め方が違った。孤独や人間の生き方などが語られていて、気持ちが徐々に癒されていったとの事でした。

「絵本は、人生で3度楽しめる」との事です。「幼い頃、子育て中、そして人生後半になってから。」そして、「子どもから大人まで一人でも多く、優れた絵本と出会ってほしいと思う。」との事です。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ① 家族で同じ本を読む      | ④ 兄弟姉妹で読み合う       |
| ② 大人が子どもに読み語りをする | ⑤ 1冊の本を順番に音読する    |
| ③ 子どもが大人に読み語りをする | ⑥ 読んだ本について感想を述べ合う |

等々、色々と行ってみたいはどうか？



家読に、公民館図書室にある次のような絵本はいかがですか？

♥『モチモチの木』…齋藤 隆介 作  
滝平 二郎 絵

豆太は、夜中に一人でおしっこに行けな  
い弱虫。ある夜のこと、じさまが倒れた。  
豆太は、じさまのために必死で夜の峠を  
かけおりた。



♥『ともだちや』…内田 麟太郎 作  
降矢 なな 絵

ある日、キツネはくともだちや>を始めることを思いつきました。1時間で100円でともだちになってあげるのですが、さてさて・・・。